

独立行政法人国立病院機構熊本医療センターにおける
入院セットシステム運営の公募の公示

国立病院機構熊本医療センターでは、患者サービスの向上を図るため、入院セットシステムの運営者（以下「運営者」という。）を公募いたしますので、希望する者は次のとおり企画書及び貸付料等にかかる見積書（封書で封印。以下「見積書」という。）を提出願います。

令和4年11月30日

独立行政法人国立病院機構熊本医療センター
院長 高橋 毅

1. 事業概要

(1) 事業名

独立行政法人国立病院機構熊本医療センター入院セットシステム運営事業

(2) 運営内容

運営者は、当病院長が指定する病院建物の一部を有償で借り受け、当病院と協議のうえ運営に必要な設備整備等を行い、入院セットシステムの運営を実施する。

(3) 貸付（運営）期間

令和5年3月1日 ～ 令和8年9月30日（3年7ヶ月）

本貸付契約は『定期建物賃貸借契約』を行うこととしているので、契約期間の満了をもって契約は終了し、更新しない。

2. 参加資格、選定基準及び評価基準

(1) 企画書及び見積書の提出者に要求される資格

独立行政法人国立病院機構会計規程（以下「会計規程」という。）及び独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則（以下「契約事務取扱細則」という。）の規程によるほか、次に掲げる条件を全て満たしている者であること。

- ① 独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則（以下、契約細則という。）第5条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であっても、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別な理由がある場合に該当する。
- ② 契約細則第6条の規定に該当しない者であること。
- ③ 入院セットシステムの運営にあたり、十分な体制が整備されていること。
- ④ 本業務を円滑に遂行できる安定的かつ健全な財務能力を有していること。

(2) 企画書及び見積書を特定するための評価基準（詳細については別紙）

① 評価者

企画提案書の審査は、「熊本医療センター入院セットシステム審査評価者」（以下「評価者」という。）にて行います。評価者は経理責任者である院長が、当病院に所属する役員（当該業務の直接契約業務に従事する者を除く）の中から指名し構成されます。

② 選定

企画提案書の内容について、評価項目に従い総合評価を行います。（但し項目により点数が異なります。）運営業者の決定については、評価を点数化し、入札者の立会のもと開札を行い、予定価格の範囲内で見積書を提出した者のうち合計点が最も高い者を第一交渉権者とします。

③ 評価内容

書類配布時に評価表を添付します。

④ 選定後の手続き

受託予定者として選定された入札者は、詳細な業務仕様について当院と協議を行います。協議が整わず、契約できる見込みがないときは、第二交渉権者と契約に向けて協議します。

3. 参加手続等について

(1) 担当課・係

〒860-0008 熊本県熊本市中央区二の丸1-5
独立行政法人国立病院機構熊本医療センター
事務部企画課業務班長 佐野 浩史
電話 096-353-6501（内線 5682）

(2) 説明書の交付期間及び場所

- ① 交付期間 令和4年11月30日(水) から 令和4年12月28日(水)まで
（ただし、行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条に規定する行政機関の休日は除く。）
- ② 交付場所 (1)に同じ

(3) 参加希望者の登録・企画書・見積書の提出期限、提出場所及び方法

- ① 登録期限 令和4年12月28日(水) 17時00分
- ② 提出場所及び方法 (1)に同じ（別紙「応募申込書」を持参又は郵送）

(4) 見積書の開封時間及び場所

- ① 開封時間 令和5年1月16日(月) 10時00分
- ② 開封場所 当院研修センター研修室2

(5) プレゼンテーションの方法

- ① 提出された企画提案書の補足説明のため、プレゼンテーションを実施する。
- ② プレゼンテーションは、当センターが指定した時間に実施する。

実施日時 令和5年1月11日(水) 10時30分

実施場所 当院3階会議室

- ③ プレゼンテーションは、説明15分、質疑応答5分の1社あたり20分以内とする。時間を超過した場合は公平な審査の観点から、説明途中であっても打ち切る場合がある。

4. その他

- (1) 虚偽の内容が記載されている参加資格確認書類又は企画書及び見積書は、無効
- (2) 契約書作成の要否 要(定期建物賃貸借契約による)
- (3) 企画書のヒアリング 必要に応じて実施
- (4) 関連情報を入手するための窓口 上記3の(1)に同じ
- (5) 詳細は説明書による